

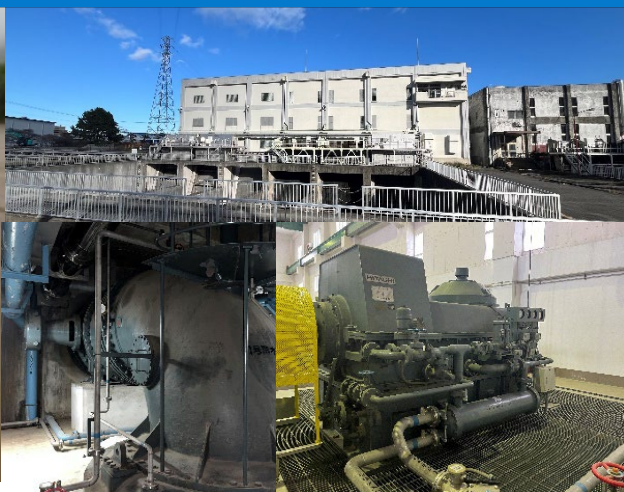
大規模雨水処理施設整備事業

波瀬川排水区に新たな雨水ポンプ場を整備

上浜排水区（桜橋ポンプ場）の老朽化設備を改築



波瀬川排水区



上浜排水区（桜橋ポンプ場）



半田川田第1雨水幹線



藤方第2雨水幹線

令和6年4月22日

事業の経緯

平成30年3月

社会要請や地域の事業にあわせ、経済的かつ迅速に浸水被害を最小化する取組を推進するため『**津市雨水管理総合計画**』を策定
計画期間：令和元年度～令和10年度 事業費：10年で100億円

令和2年度
国の支援

令和元年の台風19号等の被害を踏まえ、大規模な雨水処理施設について、計画的な整備や適切な機能確保を図るため、集中的に支援する個別補助事業制度（大規模雨水処理施設整備事業）が創設

令和3年4月

個別補助事業制度 令和3年度 事業採択。
慢性的な浸水被害が発生している**半田川田排水区、藤方第二排水区**を前倒し
事業費：10年で100億円から140億円へ事業費を拡大

令和5年3月
津市雨水管理総合計画
改定

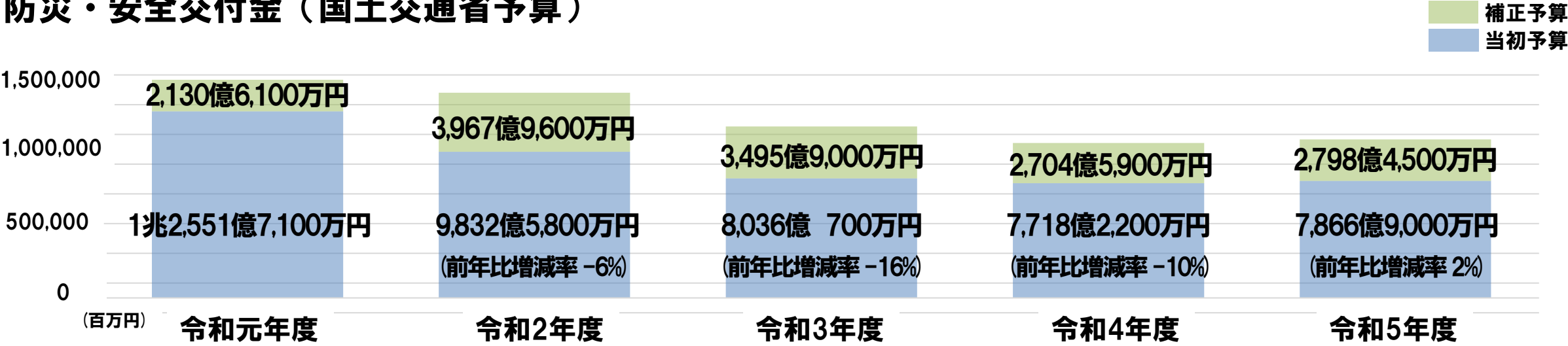
新たな浸水対策事業を追加、**一志地域（波瀬川第六・第七排水区）を重点対策地区に位置付け**。事業費：10年で140億円から160億円へ事業費を拡大

令和6年4月

令和6年度 大規模雨水処理施設整備事業として
一志地域（波瀬川第六・第七排水区）に雨水ポンプ場整備事業、上浜排水区の桜橋ポンプ場の老朽化対策事業が事業採択

有効な財源の活用

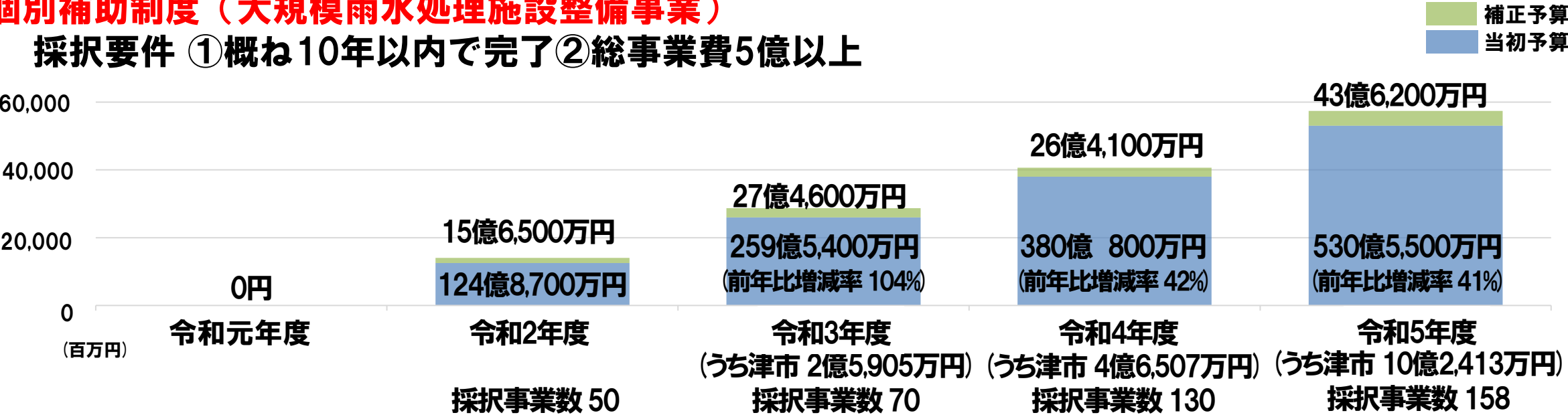
■ 防災・安全交付金（国土交通省予算）



個別補助制度の拡充により整備の加速化 計画的・集中的な浸水対策を実施する新たな財源を活用

■ 個別補助制度（大規模雨水処理施設整備事業）

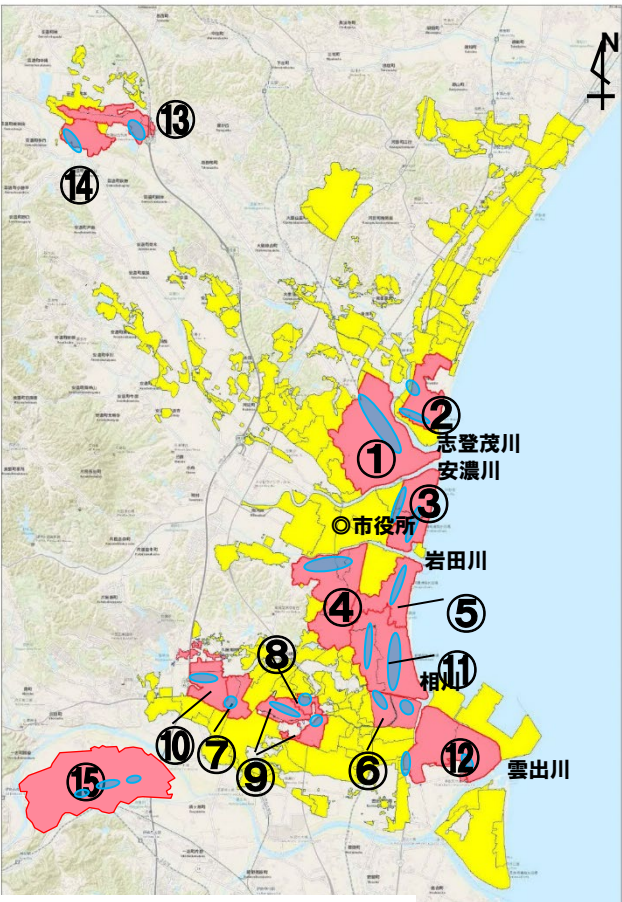
採択要件 ①概ね10年以内で完了②総事業費5億以上



事業計画

浸水対策（事業費 約160億円）

→ 個別補助事業制度の活用
→ 防災安全交付金等の活用



（凡 例）

- 重点対策地区
- 一般地区
- 浸水想定区域

重点対策地区(排水区)	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
①上浜	設計					工事				
②栗真町屋	設計	工事			完了					
③橋内東部第二	設計		工事	完了						
④半田川田（個別補助）	工事									
⑤阿漕								設計	工事	
⑥天神	工事									
⑦北部第一	工事・完了									
⑧野村第二	工事・完了									
⑨野村第一	設計	工事		完了						
⑩相川上流								設計	工事	
⑪藤方第二（個別補助）	設計		補償	工事						
⑫長浜・伊倉津	設計	工事・完了								
⑬志登茂川上流第二	設計			設計		工事				
⑭安濃川上流左岸第二	設計	工事	完了							
⑮波瀬川第六・第七（個別補助）（一志地域）					事業計画	設計		工事		

老朽化対策（事業費 約15億円）

排水区	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
桜橋ポンプ場（個別補助）						設計	工事			

※一般地区とは、下水道計画区域の重点対策地区以外の区域

事業費と財源の推移

財源	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6予算	合計 (財源割合)
個別補助 (大規模雨水処理施設整備事業)	---	---	2.6億円	4.7億円	10.2億円	7.4億円	24.9億円 (25.3%)
交付金(防災・安全交付金)	3.0億円	6.9億円	3.4億円	0.6億円	1.6億円	0.1億円	15.6億円 (15.8%)
起債	4.3億円	8.4億円	9.4億円	9.6億円	14.0億円	8.7億円	54.4億円 (55.3%)
一般財源	0.6億円	0.3億円	0.4億円	0.5億円	1.2億円	0.5億円	3.5億円 (3.6%)
合計額	7.9億円	15.6億円	15.8億円	15.4億円	27.0億円	16.7億円	98.4億円

一志地域(波瀬川第六・第七排水区)の浸水対策

令和6年度
採択事業

雲出川水系流域治水プロジェクトが進められるなか、中部地方整備局内『初』の事業として、令和5年3月31日に特定都市河川流域の指定を受け、津市の担うべき浸水対策事業を推進

事業内容

一級河川波瀬川の水位が高いと自然流出できず、低平な地形の内陸部で浸水が発生するため、雨水ポンプ場を築造し、強制的に排水を行う。

- ・(仮称)波瀬川第六雨水ポンプ場築造
Φ1,200mm 2基
- ・流入・放流渠の整備

事業期間

令和6年度～令和11年度

総事業費

約17億円



個別補助事業制度を活用し、水路の立体交差による排水不良の解消、国の堤防整備に合わせ適時雨水ポンプ場整備など継続して浸水対策事業を推進

上浜排水区（桜橋ポンプ場）の老朽化対策

令和6年度
採択事業

持続可能な下水道事業の実施を図るため、明確な目標を定め、施設の状態を客観的に把握し長期的な施設の状態を予測しながら津市下水道ストックマネジメント計画に基づき、計画的かつ効率的に管理

1号ポンプ設備

沈砂池設備

自家発電施設

桜橋ポンプ場

事業内容

運用を開始して50年以上経過し桜橋ポンプ場の老朽化が進行。雨水排水機能を適切に確保するためポンプ設備など改築を行う。

- ▶ 1号ポンプ φ2,000mm 1基
- ▶ 自家発電設備 1基
- ▶ 沈砂池設備 2基

事業期間

令和6年度～令和11年度

総事業費

約15億円

個別補助事業制度を活用し、標準的な耐用年数を経過し老朽化が進行している雨水処理施設の改築を計画的かつ効率的に継続して老朽化対策事業を推進

進行中の個別補助制度①

◆ 半田川田排水区

事業期間 令和元年度～令和8年度

総事業費 約48億円

令和6年度予算額 4億3,890万円

半田川田第1雨水幹線築造工事(その2)

工期：令和4年12月7日～令和7年12月1日
(4年継続工事の3年目)

進捗：令和6年度施工

推進工 $\phi 2,200\text{mm}$ $L=56\text{m}$ (253m施工済)

$\phi 1,200\text{mm}$ $L=115\text{m}$

シールド工 $\phi 2,200\text{mm}$ $L=268\text{m}$

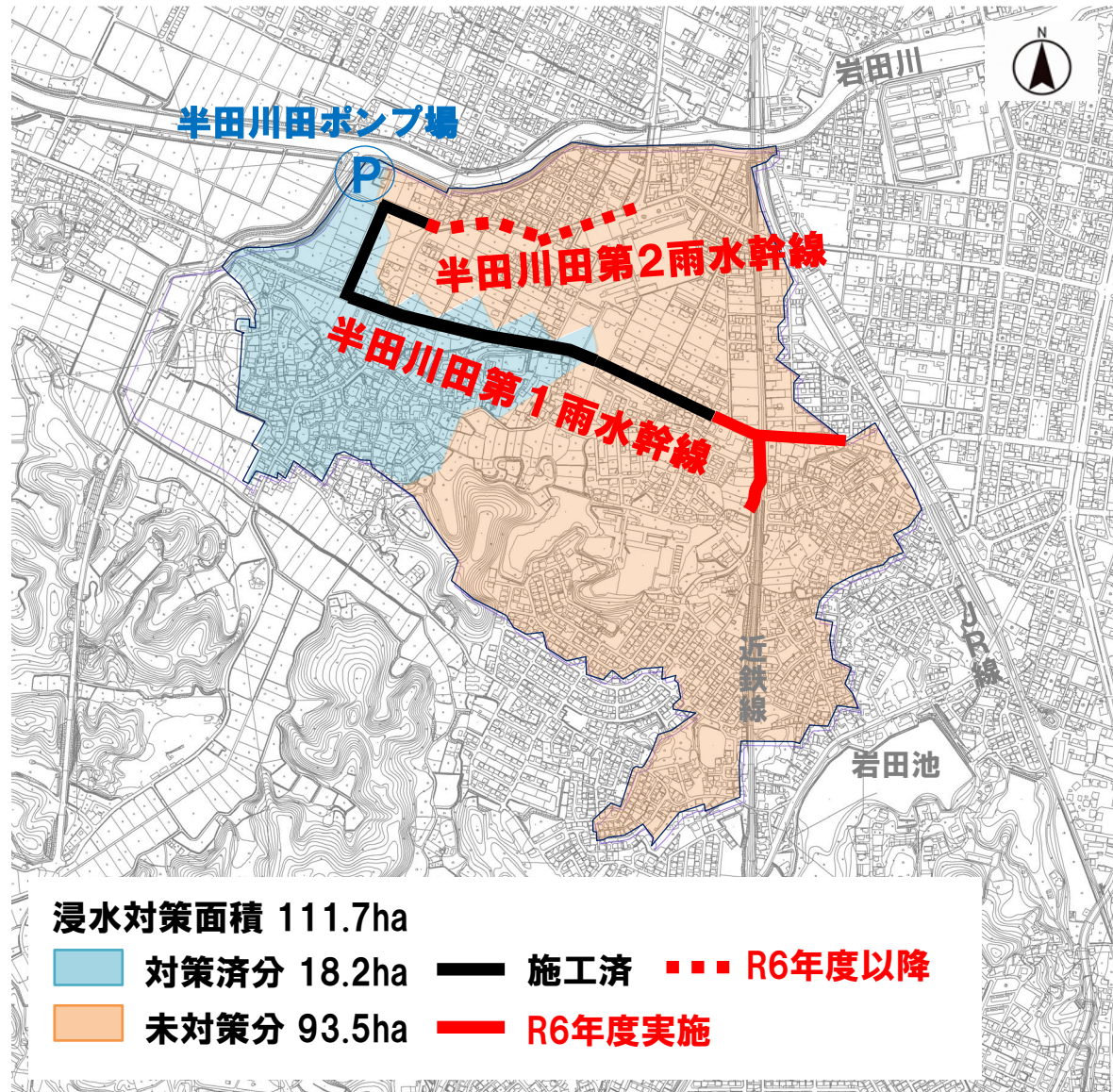
▶ 近鉄軌道敷下の掘進に着手



半田川田第2雨水幹線築造工事

工期：現在公告中(3年継続工事の1年目)

▶ 新たに3か年の継続工事として着手



進行中の個別補助制度②

◆ 藤方第二排水区

事業期間 令和元年度～令和8年度

総事業費 約57億円

令和6年度予算額

9億4,700万円

藤方第2雨水幹線築造工事

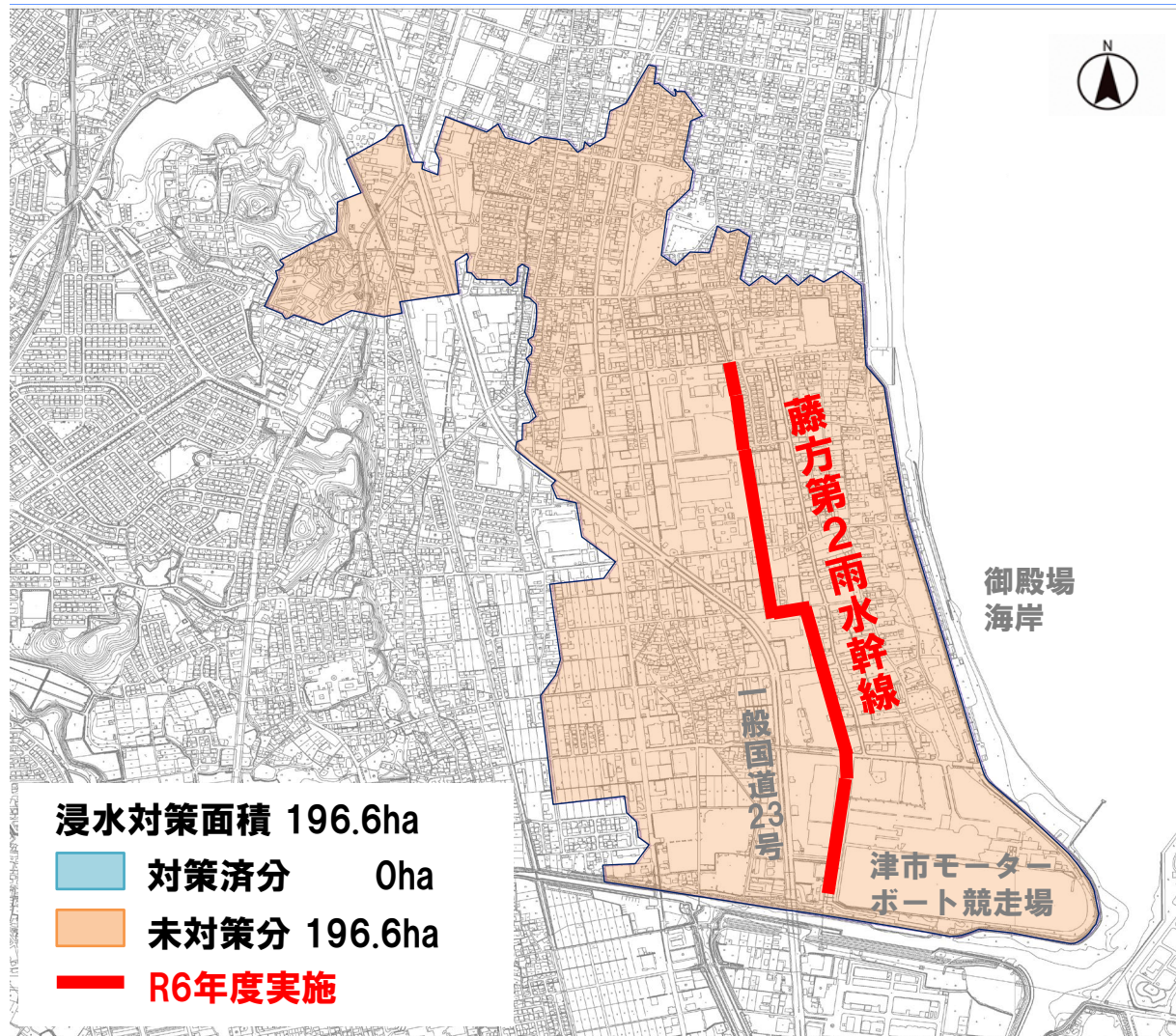
工期：令和4年8月12日～令和9年1月30日
（5年継続工事の3年目）

進捗：令和6年度施工

シールド工 $\phi 3,400\text{mm}$ $L=1,517\text{m}$

※貯留管(貯留量13,700t)として活用

▶ 大口径（ $\phi 3,400\text{mm}$ ）の掘進に着手



藤方第二排水区における掘進着手

- 令和4年度より工事に着手しシールド工法にて雨水幹線を築造するため、施工ヤードの確保、掘進機の製造など準備を進め、令和6年4月26日から掘進機を発進

掘進機の発進式

日時 令和6年4月26日（金）
午前10時30分～

場所 藤方雨水幹線工事所（津インクル隣）

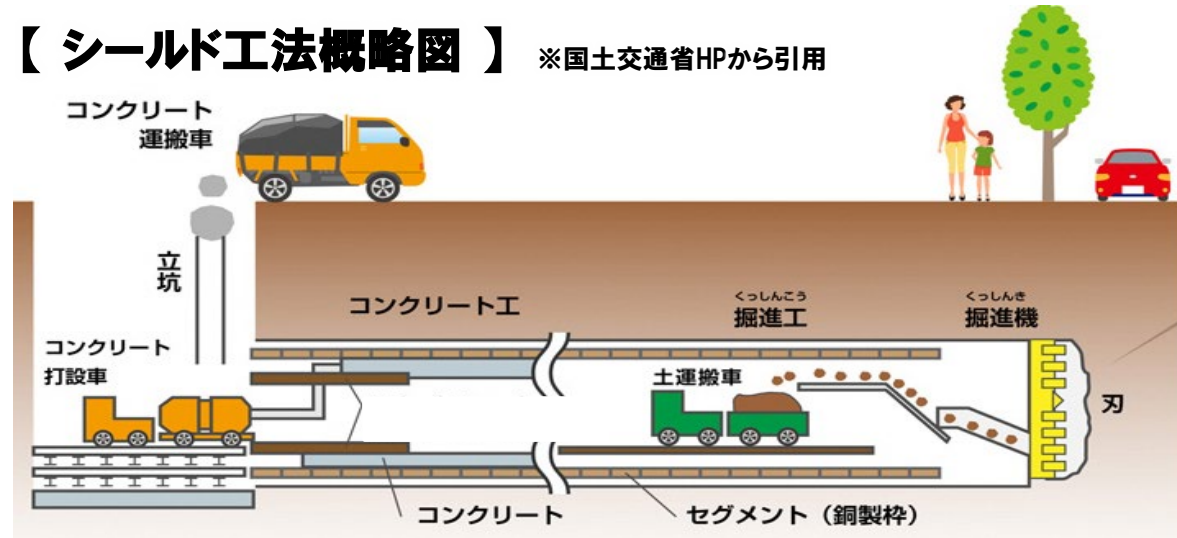
主催者 奥村・藪・北嶋特定建設工事共同企業体

出席者 工事関係者、地元自治会関係者、
津市長 ほか

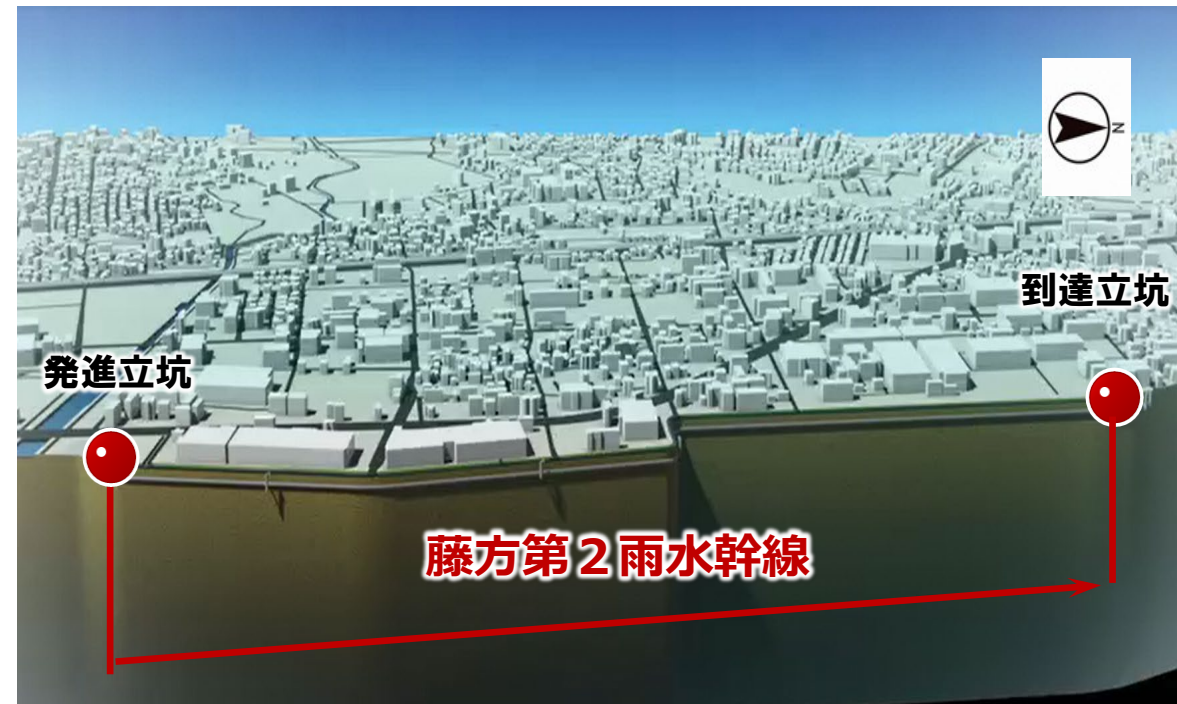
【問い合わせ】

藤方雨水幹線工事所（担当：奥村組 ^{ハタ} 秦）
電話：059-253-7350

【 シールド工法概略図 】 ※国土交通省HPから引用



【 全体図 】



問い合わせ



上下水道事業局
下水道工務課工事担当
〒514-0073 津市殿村5番地
TEL:059-239-1033
FAX:059-239-1037

令和6年度津市職員採用試験 (6月試験)を実施



令和6年4月1日 新規採用職員辞令交付式

令和6年4月22日

令和6年度津市職員採用試験のスケジュール

■ 試験種別・試験日程・募集職種等(予定)

試験種別	第1次試験日	募集職種
新規採用試験 (6月試験)	6月16日	事務職 技術職(土木・機械・建築・電気) 保健師
新規採用試験 (9月試験) ※	9月8日	幼稚園教諭 保育士と幼稚園教諭の併願が可能
	9月22日	事務職 技術職 技能員(清掃員等・調理員) 消防職 保育士
職務経験者 採用試験 ※	9月頃 (エントリーシート)	事務職・技術職 事務職(障がい者対象) 言語聴覚士 学芸員 NEW 等
新規採用試験 (障がい者対象) ※	11月3日	事務職(障がい者対象) 考古学知識に精通し、 遺跡の発掘や 遺物の調査など 技術・経験を有する人材

※9月以降の採用試験の募集職種は現時点での予定です。

令和6年度新規採用試験(6月試験)の概要①

■ 募集職種・採用予定人数等

募集職種	採用予定人数	受験資格	
		資格(その他学歴要件有)	年齢
事務職	25人程度	特になし	18歳から 35歳まで ※令和7年4月1日 時点
技術職(土木)	10人程度	専門課程の履修者 または 専門分野に関する有資格者 ・土木【1・2級土木施工管理技士】 ・機械【1・2級管工事施工管理技士】 ・建築【1・2級建築士】 ・電気【1・2級電気工事施工管理技士】	
技術職 (機械・建築・電気)	3人程度 (各職種それぞれ1人程度)		
保健師	2人程度	保健師免許	

採用予定人数 計40人程度

令和6年度新規採用試験(6月試験)の概要②

■ 試験方法・日程

第1次試験

教養試験、専門試験、
事務適性検査

6月16日 **日**

東京会場
も実施！

第2次試験

口述試験(個人面接)、
実地試験、ケース記述試験等

7月中旬

第3次試験

口述試験(個人面接)、
集団討議

8月中旬～8月下旬

※試験内容は職種により異なります

最終合格発表 8月下旬

受験案内配布・申込について

受験案内 入手方法

本日(令和6年4月22日 **月) から配布開始！**

- ▶ 津市ホームページからダウンロード
- ▶ 下記の窓口において配布

人事課、教育総務課、案内（市本庁舎1階）、アストプラザ（アスト津4階）、東京事務所、各総合支所地域振興課、各出張所等

申込方法

令和6年5月1日 **水 ～ 令和6年5月31日 **金****



インターネットで24時間申込可能！

※申込開始日及び終了日を除く

※ WEB環境のない場合は、郵送で対応します。

問い合わせ

総務部人事課

〒514-8611

津市西丸之内23番1号

TEL : 059-229-3106

FAX : 059-229-3347

たくさんの応募お待ちしております！

津市のPRキャラクター
シロモチくん

